講座のご案内

「ふるさと古文書講座」

「願書幷差紙扣」（安政5年･1858年）

「願書幷差紙扣（がんしょならびにさしがみひかえ）」は、江戸時代の安八郡池尻村（現在の大垣市池尻町）のことが記された古文書です。くずし字を読みながら当時の村の様子を学びましょう！

「ふるさと古文書講座」の様子

＜日時＞　5/24（金）、6/14（金、7/19（金）
9/20（金）、10/25（金）、11/29（金）、12/20（金）
1/17（金）、2/14（金）、3/20（金）　＜全10回＞
10：00～11：30
＜会場＞　スイトピアホール（スイトピアセンター 学習館2階）
＜定員＞　90名（先着順）
＜講師＞　清水　進氏（大垣市文化財保護協会会長）
＜申し込み＞　図書館へ来館、または電話（78-2622）で受付しております

令和

新元号「令和（れいわ）」は『万葉集』巻第五の「梅花の歌三十二首」の序「時に、初春（しょしゅん）の令月（れいげつ）にして、気淑（よ）く風和（やわら）ぐ」（訳：折しも、初春正月の良い月で、気は良く風は穏やかである）からとられました。
図書館では、１階ロビー、２階一般閲覧室、１階児童室閲覧室でも、「万葉集」に関する本を展示・貸出ししております。
また、５月１８日には、市民講座「『万葉集』をよむ」を開催します。
この機会に、ぜひ『万葉集』の世界をお楽しみください。

市民講座『万葉集』をよむ-令和の典拠の世界-

「梅花歌三十二首（ばいかのうた）并（あは）せて序（じょ）」を中心に、元号「令和」の典拠となった『万葉集』の世界を漢籍（かんせき）（中国の書物）との関係から読み解く講座を開催します。

＜日時＞　5/18(土)　13：30～15：00
＜会場＞　スイトピアホール（スイトピアセンター 学習館2階）
＜定員＞　50名（先着順）
＜講師＞　大石真由香先生（岐阜聖徳学園大学教育学部専任講師）
＜申し込み＞　図書館へ来館、または電話（78-2622）で受付しております

展示してます

「万葉集ってなに？」（１階児童閲覧室）
「万葉集の世界に触れよう」（１階ロビー）（２階一般閲覧室）